



月間 金融マーケット展望

2021年7月29日

アセンダント 山中康司

はじめにお読みください

<当社主催のセミナーについて>

- 本セミナーにて紹介する内容は、為替取引に関する情報ですが、通貨の種類に関わらずその売買を推奨するものではありません。
- 本セミナーにて紹介する内容は、特定の投資目的、金融情勢、あるいは特定の方のニーズを考慮ものではありません。
- 本セミナーにて紹介する情報は、信頼できる情報源から入手されたものですが、その正確性、完全性を保証するものではなく、当該情報または意見を信頼したことにより起因して発生するいかなる直接的、間接的または結果的損失についても、弊社はいかなる責任も負いません。投資に関する判断の最終決定は、ご自身で判断されますようお願いいたします。
- 当セミナーにおいて、弊社の外国為替証拠金取引及びオプション取引への勧誘を行う場合もございます。
- アセダントおよびフォレックス・ドットコムは、本日のセミナーで示す手法の利用により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。

ラジオ日経・FOREXチャンネル

FOREXチャンネル

番組紹介

ラジオNIKKEI第1 毎週火曜日 16:00～16:30

提供：FOREX.com

トレーダー目線を大切に！投資巧者の出演者がトレード手法を指南。マニアックに深掘りするテクニカル分析などトレードアイディア豊富にお送りします。

ノックアウトオプションなど、シンプルで新たな金融商品も紹介。

本日の内容

- ◆ FOREX.comからのお知らせ
 - ◆ ノックアウトオプション概要
 - ◆ 事前にいただいた質問から
- ◆ 月間金融マーケット展望
 - ◆ 7月の金融市場振り返り
 - ◆ ファンダメンタルとテクニカルな観点
 - ◆ 来月のセミナー予定

ノックアウトオプション概要

¥

ノックアウト(KO)オプション

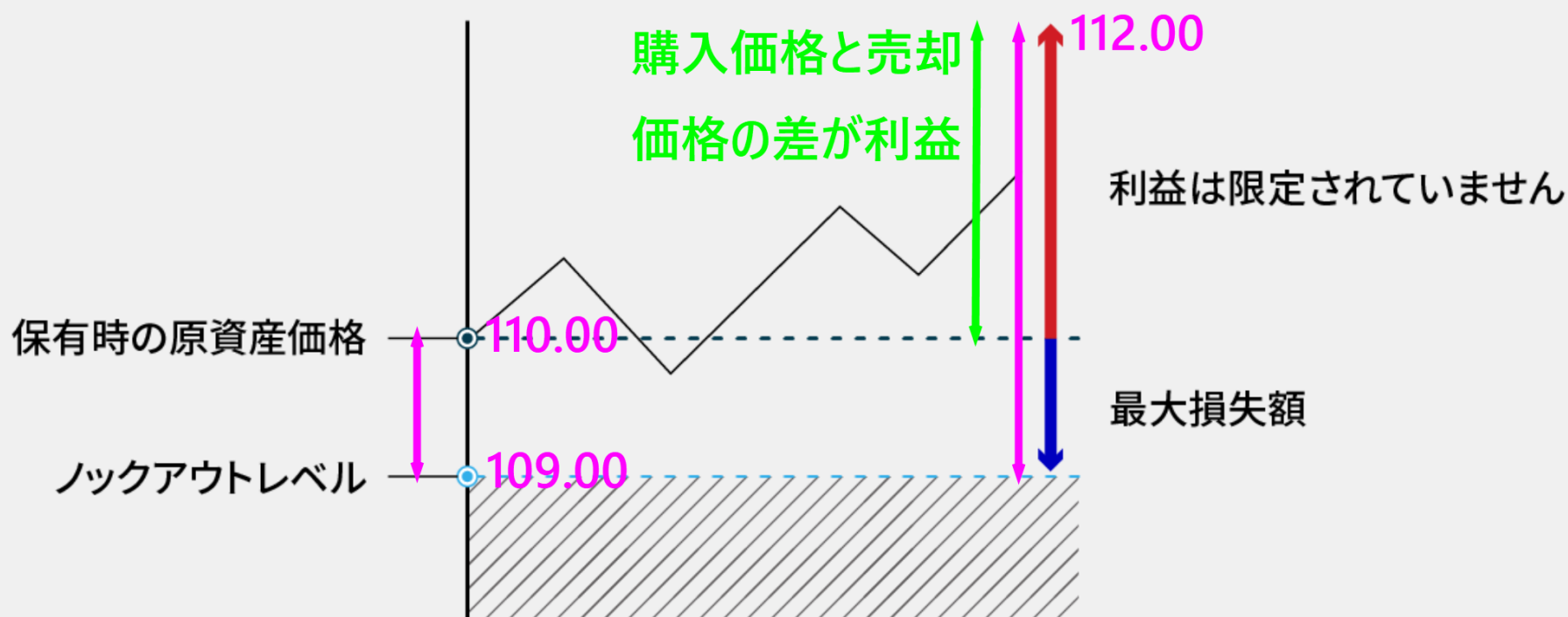
◆ KOオプション

- ◆ 取引にはMT4でなくFOREX.com口座が必要

◆ 取引概要

- ◆ 上昇予測＝KO UP、下落予測＝KO DOWN
- ◆ KOレベルと取引数量で必要証拠金を決定
- ◆ 相場急変時もKOレベルでの決済を保証
- ◆ スプレッド以外の取引コストなし

KO UPオプションのイメージ



- ◆ メリットは損失限定で資金効率が高いこと
 - ◆ 原資産価格とKO価格の差に対する証拠金

FX取引とKOオプションの比較

USDJPY・108.50・\$10,000買う際の取引例比較

通常のFX取引		ノックアウト（KO）オプション			
想定元本	\$10,000	想定元本	\$10,000		
1pipあたりの損益	¥100	1pipあたりの損益	¥100		
強制決済レート	104.16	KOレベル（=SL）	107.50	106.00	103.50
強制決済までのpips	434	KOレベルまでのpips	100	250	500
最大損失額（強制決済*）	¥43,400	最大損失額（ゼロカット）	¥10,000	¥25,000	¥50,000
必要証拠金（=4%）	¥43,400	オプション料（=最大損失額）	¥10,000	¥25,000	¥50,000

*追証となることも

*追証なし

＊長めの取引期限と変更できないストップ注文がセットになったFX取引のイメージ。途中決済（KOレベルの手前の逆指値）は可能

過去のセミナー検索(2015年～)

◆ <https://www.forex.com/jp/forex-lab/seminars/metatrader/>

過去のセミナー

過去に行われたFOREX.comセミナーです。テーマをクリックするとセミナーの動画や資料を閲覧することができます。

当社の取扱商品についてもっと知りたい方はもちろん、当日見逃してしまった方や復習をしたい方もぜひご活用ください。

2019 2018 2017 2016 2015

日付	テーマ	動画を見る	PDF資料をダウンロード
2019-11-28 (木)	山中康司のMT4セミナー「最も大事なエントリー&エグジットのタイミング」		
2019-10-24 (木)	山中康司のMT4セミナー「新興国通貨の妙味とリスク」		
2019-9-26 (木)	山中康司のMT4セミナー「年末に向けた取引戦略とは」		

金融マーケット展望

¥

7月の金融市場全体の概要

- ◆ 金融市場は各市場で特徴的な動きに
 - ◆ 金利市場＝世界的に緩和政策は長期化
 - ◆ 債券市場＝米長期金利は低下傾向
 - ◆ 株式市場＝米国主要3株価指数は史上最高値更新
中国株は大きく下落
 - ◆ 原油市場＝月初高値から下落、調整局面
 - ◆ 金市場 ＝6月の下げに対して調整の戻し
 - ◆ BTC市場 ＝下げ相場から上昇へと反転
 - ◆ 為替市場＝ 緩やかなドル高＋緩やかな円高

ドルインデックス日足



主要3極の金融政策

- ◆ FOMC(7月28日)
 - ◆ テーパリング議論は行っても開始は第4四半期か
 - ◆ 7月14日議会証言がヒント
- ◆ ECB理事会(7月22日)
 - ◆ 7月8日の金融政策点検に沿ったフォワードガイダンス変更
 - ◆ インフレ目標は2%未満から2%へ、一時的な上振れも容認
 - ◆ 緊急購入プログラム(PEPP)の終了は時期尚早
- ◆ 日銀会合(7月16日)
 - ◆ 現状維持(緩和継続)、気候変動対応支援の資金供給

7月14日議会証言原稿

- ◆ 6月FOMCの内容を踏襲
 - ◆ 緩和継続の強調
- ◆ 原稿の金融政策部分
 - ◆ 今後の複数回のFOMC会合（meetingsと複数形）においてテーパリングに関する協議を継続
 - ◆ 少なくとも7月と9月は協議を行うことを示唆
 - ◆ テーパリングを始める前に市場に知らせる
 - ◆ 複数回の協議であることから、9月FOMCで決定と仮定するとその前の8月26～28日のジャクソンホールで知らせるか

米国10年債利回り日足



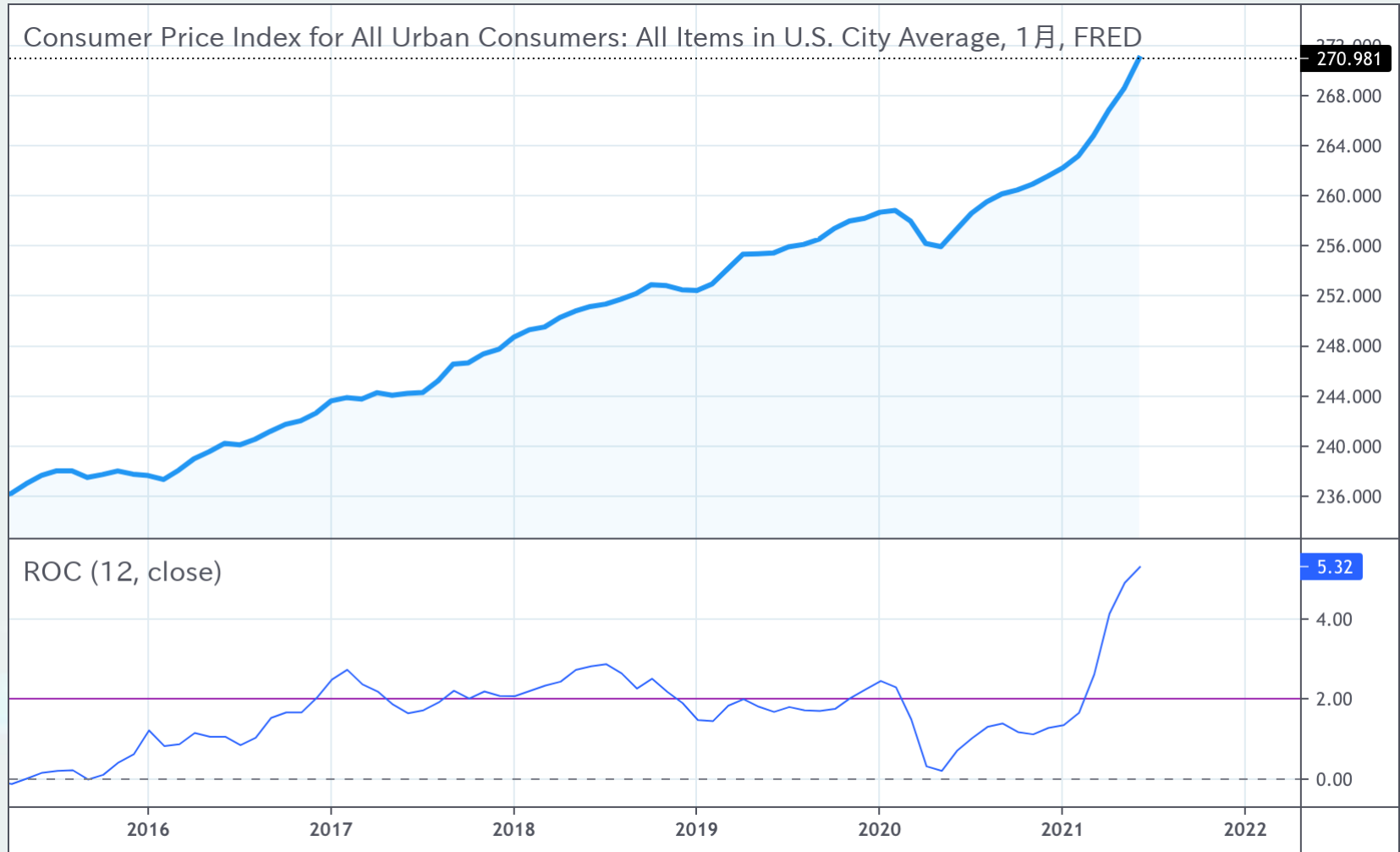
TradingView

FOREX.com

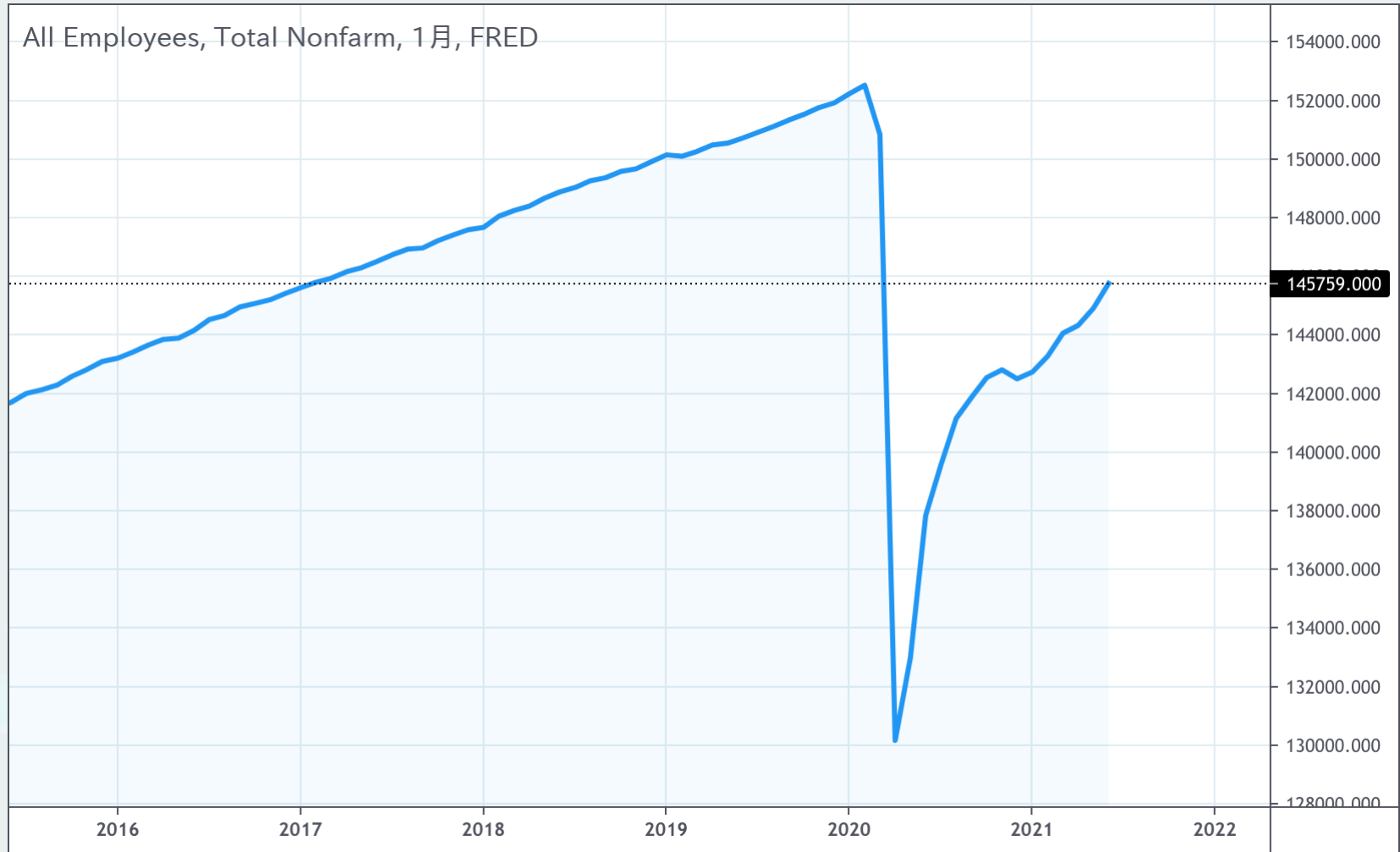
© Ascendant Inc.

15

米国CPI



米国非農業部門全雇用者数



7月の金融市場の傾向

◆ ドル円

- ◆ 米金利低下＋日経平均株価の下げによるリスクオフ
- ◆ 全体的なドル高傾向の中で円独歩高

◆ 欧州通貨

- ◆ 変異株の感染拡大懸念も経済は正常化へ
- ◆ ユーロ買いポジションは着実に減少傾向

◆ 中国株

- ◆ 中国政府の規制強化を懸念した下落
- ◆ ゴールデン・ドラゴン・チャイナ指数に注目

NYダウ週足



日経平均週足



上海総合株価指数週足



インベスコPGJ週足



TradingView

FOREX.com

© Ascendant Inc.

22

ドル円日足



TradingView

FOREX.com

© Ascendant Inc.

ユーロドル日足



TradingView

FOREX.com

© Ascendant Inc.

24

ユーロ円日足



TradingView

FOREX.com

© Ascendant Inc.

25

ビットコイン日足



セミナーサポート掲示板

◆ <http://seminar-support.bbs.fc2.com>

セミナーサポート掲示板
Total:387

一覧（新規投稿） | Home | ワード検索 | 使い方 | 携帯へURLを送る | 管理

お名前	
件名	
メッセージ	絵文字 絵文字 絵文字 絵文字 動画
画像	参照...
メールアドレス	
ホームページ	
アイコン	アイコンなし ▼
文字色	
編集/削除パスワード	
プレビューする	☐ (投稿前に、内容をプレビューして確認できます)

次回セミナーのお知らせ

- ◆ 8月19日(木)20時～
- ◆ 月間 金融マーケット展望
 - ◆ 取り扱うテーマ(予定)
 - ◆ 8月の振り返りと主要市場の値動き
 - ◆ 質問もお待ちしております
- ◆ 8月23～27日はラジオ日経セミナーウィーク